

文化人類学の研究センターである国立民族学博物館の吉田憲司館長が、ゴリラ研究の第一人者、山極壽一京都大学総長を迎え、「文化人類学と霊長類学」と題し、ヒトとサルはどこまで同じで、どのように違うのか、人類文化の普遍性と独自性について語りあいます。われわれ人類が自分たち独自のものと思っているものは、はたしてどこまでわれわれ人類だけのものなのか？文化人類学、霊長類学、それぞれの分野でながきにわたってフィールドワークに従事してきた泰斗が、お互いの分野を縦横に行き来しながら人類文化の新たな側面をあきらかにします。

## ■プロフィール

### 吉田 憲司 (よしだ けんじ)

専門は博物館人類学・アフリカ研究。  
 京都大学文学部卒業、大阪大学大学院文学研究科芸術学専攻博士後期課程修了、学術博士。ザンビア大学アフリカ研究所共同研究員、大阪大学助手、国立民族学博物館助手、助教授、同教授、同副館長。2017年4月1日より第6代国立民族学博物館館長。  
 著書に、『宗教の始原を求めて—南部アフリカ聖霊教会の人びと』（2014年、岩波書店）、『文化の「発見」—驚異の部屋からヴァーチャルミュージアムまで』（2014年、岩波書店）、『文化の「肖像」—ネットワーク型ミュージオロジーの試み』（2013年、岩波書店）など多数。

### 山極 壽一 (やまぎわ じゅいち)

専門は人類学・霊長類学。  
 京都大学理学部卒、同大学院理学研究科博士課程単位取得退学。理学博士。ルワンダ共和国カリソケ研究センター客員研究員、日本モンキーセンター研究員、京都大学霊長類研究所助手、京都大学大学院理学研究科助教授、同教授、同研究科長・理学部長。2014年10月1日より第26代京都大学総長。  
 著書に、『京大式おもろい勉強法』（2015年、朝日新聞出版）、『「サル化」する人間社会』（2014年、集英社インターナショナル）、『人類進化論 霊長類学からの展開』（2008年、裳華房）など多数。

## ■「みんなく大集合」プログラム ※各プログラムの参加には事前申込が必要です。

- 11:00-12:00 友の会会員限定 見学会（定員：各 15～30名）  
〈企画展、新着資料展示、収蔵庫、梅棹資料室〉
- 12:00-13:00 休憩
- 13:00- 記念対談〈一般公開〉 受付開始
- 13:30-15:00 挨拶 小山 修三（千里文化財団理事長）  
記念対談「文化人類学と霊長類学」  
吉田 憲司 × 山極 壽一
- 15:30-16:30 友の会会員限定 見学会（定員：各 15～30名）  
〈企画展、新着資料展示、収蔵庫、梅棹資料室〉
- 17:30-19:00 研究者と友の会会員の交流会〈会場：レストランみんなく〉（『展示案内』進呈）

開館40周年記念・カナダ建国150周年記念企画展  
 「カナダ先住民の文化の力—過去、現在、未来」  
 会期：2017年9月7日（木）→12月5日（火）

開館40周年記念新着資料展示  
 しめぎ ゆきとし コーヒー  
 「標 交紀の咖啡の世界」  
 会期：2017年9月28日（木）→11月14日（火）

## 「みんなく大集合」申込方法 [友の会会員限定] 〈申込締切：10月20日（金）必着〉

【1】往復葉書、【2】e-mail、【3】FAXにて、①氏名（フリガナ）、②会員番号（キャンパスメンバーズは「大学名」）、③住所、④電話番号、⑤参加希望の催事名《「A：記念対談（同伴の方の氏名）」、「B：見学会〈企画展・新着資料展示・収蔵庫・梅棹資料室〉の4つのうち第2希望まで、午前・午後の希望も明記ください」、「C：交流会」》をお知らせください。

- 【1】往復葉書でお申し込みの場合は、返信宛名面に「住所、氏名」を忘れずにご記入ください。
- 【2】e-mailでお申し込みの場合は、メールタイトルを「みんなく大集合参加希望」としてください。
- 【3】FAXでお申し込みの場合は、同封のお申込用紙をご使用ください。

なお、記念対談は本人を含め2名までお申し込みいただけます。

応募者多数の場合は抽選となります。当選者には、締切後10日ほどで、参加票をお送りします。

※「交流会」は参加費5,000円が必要です。「交流会」終了後、大阪モノレール「万博記念公園駅」までの臨時無料バスを運行します。

## お申し込み先

一般財団法人千里文化財団「国立民族学博物館友の会」宛

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1（国立民族学博物館 3F） e-mail: minpakutomo@senri-f.or.jp FAX: 06-6878-3716

## 国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

●開館時間…………… 10:00～17:00（入館は16:30まで） ●休館日…………… 水曜日（水曜日が祝日の場合は、翌日が休館）

●観覧料…………… 一般 420円／高校・大学生 250円／中学生以下 無料  
 ※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

### 交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」徒歩約15分
- バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「万博記念公園駅（エキスポシティ前）」  
「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」（有料）から徒歩約5分  
\*「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通ください。

※高校・大学生・一般の方は自然文化園（中央口、西口、北口）窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。※小・中学生が自然文化園（有料区域）を通行される場合は、自然文化園（中央口、西口、北口）有人窓口で、みんなくへ行くことを申し出たとき、無料通行券をお受け取りください。※東口からは、自然文化園（有料区域）を通行せずに来館できます。※東口または日本庭園前駐車場から来館し、自然文化園（有料区域）を通行してご希望の場合は、同園入料が必要です。

【お問い合わせ先】  
 国立民族学博物館友の会事務局  
 〒565-8511  
 大阪府吹田市千里万博公園10番1号  
 一般財団法人千里文化財団内  
 Tel: 06-6877-8893  
 e-mail: minpakutomo@senri-f.or.jp

